

(第1面)

## 特別管理産業廃棄物処理計画書

令和 7年 5月 28日

茨城県知事 大井川 和彦 殿

提出者

住 所 茨城県つくば市東光台5-1-3

氏 名 エーザイ株式会社

DHBL

筑波サイトマネジメント室

室長 大橋 芳章

電話番号 029-847-5900

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称

エーザイ株式会社 筑波研究所

事業場の所在地

つくば市東光台5丁目1-3

計画期間

令和 7年 4月 1日 ~ 令和 8年 3月 31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類

医薬品の研究開発

② 事業の規模

建築面積 19,594 m<sup>2</sup> 延べ床面積 65,111 m<sup>2</sup>

③ 従業員数

613人

④ 特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程

筑波研究所で取り扱う特別管理産業廃棄物は「引火性廃油(有害)」「強酸」「強酸(有害)」「廃酸(有害)」「強アルカリ」「廃アルカリ(有害)」「感染性廃棄物」「汚泥(有害)」である。  
廃棄物は、実験室等から一次保管場所に搬出・収集する。その後、委託している各収集運搬業者が委託した処理場に運搬し、各処理場で焼却処理している。処理後の残渣は、全てリサイクルが行われている。

(日本工業規格A列4号)



## 特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

## (管理体制図)

廃棄物管理は、エーザイ株式会社（筑波サイトマネジメント室）がエーザイネットワーク企業である株式会社サンブラネットに業務委託しており、筑波サイトマネジメント室長の基に管理体制が構築されている。廃棄物管理状況並びに廃棄物に関する伝達事項、審議事項については、筑波研究所環境安全衛生委員会において報告、審議されている。特別管理産業廃棄物の処理に関する事項は、特別管理廃棄物管理者から環境安全推進委員を通じて、全従業員並びに関連会社社員に伝達している。

## 【管理体制図参照】

## 特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙①のとおり	—
	排 出 量	60.2 t	— t
	(これまでに実施した取組)  別紙①のとおり		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙①のとおり	—
	排 出 量	54.2 t	— t
	(今後実施する予定の取組)  別紙①のとおり		

## 特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)  別紙②のとおり
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)  別紙②のとおり

## (第4面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項			
①現状	【前年度（令和      年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	— t	— t
	（これまでに実施した取組） —		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	— t	— t
	（今後実施する予定の取組） —		

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（令和    6年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙①のとおり	—
	全 処 理 委 託 量	60.2 t	— t
	優良認定処理業者への処 理 委 託 量	60.2 t	— t
	再生利用業者への処 理 委 託 量	0.9 t	— t
	認定熱回収業者への処 理 委 託 量	— t	— t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処 理 委 託 量	— t	— t
	（これまでに実施した取組） 現在、引火性廃油（有害）、感染性廃棄物は焼却処理委託、廃酸廃アルカリは中和処理委託をしている。低濃度「引火性廃油」のサーマルリサイクルの適用を検討してきたが、塩濃度が高いことから実現しなかった。一方、この取り組みが利用者の意識改革につながり、結果として排出量が減少した。		

## (第5面)

②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙①のとおり	—
	全 処 理 委 託 量	54.2 t	— t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	54.2 t	— t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	0.8 t	— t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	— t	— t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)  特別管理産業廃棄物における引火性廃油（有害）強酸、強アルカリ、汚泥の廃棄物分析を定期的の実施することにより、分別廃棄状況の把握と適正な処理の実施をはかる。新入社員、入所時研修などを通じて、廃棄物分別など徹底した環境教育を実施する。		
	※事務処理欄		

## 別紙①

R 6 年度（2024年度）特別管理産業廃棄物 発生量（t）

	特別管理産業廃棄物の種類	発生量	全処理委託量	優良認定処理業者 への処理委託量	再利用業者 への処理委託量
1	引火性廃油（有害）	30.2950	30.2950	30.2950	0
2	引火性廃油	0.0065	0.0065	0.0065	0
3	強酸	0.0490	0.0490	0.0490	0.0010
4	廃酸（有害）	6.5400	6.5400	6.5400	0.0306
5	強アルカリ	0.0551	0.0551	0.0551	0.0011
6	廃アルカリ（有害）	0.0060	0.0060	0.0060	0.0001
7	感染性廃棄物	22.7414	22.7414	22.7414	0.9097
8	汚泥（有害）	0.4967	0.4967	0.4967	0.0059
	合計	<b>60.1897</b>	<b>60.1897</b>	<b>60.1897</b>	<b>0.9484</b>

R 7 年度（2025年度）特別管理産業廃棄物 発生量の目標（t）

	特別管理産業廃棄物の種類	発生量	全処理委託量	優良認定処理業者 への処理委託量	再利用業者 への処理委託量
1	引火性廃油（有害）	27.2655	27.2655	27.2655	0
2	引火性廃油	0.0059	0.0059	0.0059	0
3	強酸	0.0441	0.0441	0.0441	0.0009
4	廃酸（有害）	5.8860	5.8860	5.8860	0.0200
5	強アルカリ	0.0496	0.0496	0.0496	0.0010
6	廃アルカリ（有害）	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000
7	感染性廃棄物	20.4673	20.4673	20.4673	0.8187
8	汚泥（有害）	0.4470	0.4470	0.4470	0.0045
	合計	<b>54.1653</b>	<b>54.1653</b>	<b>54.1653</b>	<b>0.8450</b>